

兵庫版

尼崎市名神町1丁目9-1
兵庫県借地借家人組合本部
発行人 田中祥晃
☎06-6429-1500
www.syakuya.com



毎月1回15日発行
定価1部150円
東京都新宿区新宿
全国借地借家人
組合連合会

家主が家賃の値上げを一方的に通告

入居者は家主の一方的な家賃値上げ通告に通知書で反論する



西宮市でJR甲子園口駅より南の住宅街の一角に、野口市会議員の相談事務所は、2階10世帯の文化住宅の一室を賃借しています。9月中旬頃、野口市会議員より、家主が突然10月分より1万円の家賃値上げを通知してきた事、同じ住宅に住んでいる人にも1万円程度の家賃値上げを言われているので相談に乗ってほしいと連絡が入り、組合では居住者全員に家賃問題の相談会を呼びかけることになりました。

相談会開催
人権無視に怒り爆発
値上げ反対に2名入会

いけないので1万円の値上げするから10月分から支払え」と高圧的な文書と生活保護受給者に対する差別と人格(人権)侵害する文書に怒り、この家主を許さないと怒り、値上げに反対と人権侵害に対し謝罪を求め内容証明郵便を出すことになりました。

組合では、家賃値上げは3つの条件があれば値上げ請求することが出来ること、家主と借家人が話し合い合意して決めることなど説明し相談に入りました。相談者全員、家主の強引な態度に憤慨し、値上げに反対するという意見が出され個人別の対面相談をしました。重病を患い入退院を繰り返しているyさんは、家主からの手紙で「福祉をもらって(受けて)いる人は、朝モーニングでコーヒーを飲み、病院代は無料、夜は飲みに行く気楽な生活をしている」と聞く、「家の修繕位は自分でするように」、家賃値上げでは「税金は毎年上がる、長いこと家賃を上げて

する差別と人格(人権)侵害する文書に怒り、この家主を許さないと怒り、値上げに反対と人権侵害に対し謝罪を求め内容証明郵便を出すことになりました。次にBさんの相談は1万円の一時的な値上げに承服できないので10月分の家賃を旧家賃を支払ったら11月分に現行家賃に値上げ分の2ヶ月分を上乗せして請求して来ました。これに反対し、公租公課の値上げを理由にしての値上げ要請なので市役所に行き固定資産税の7年分を調べた結果値上げ分20世帯で割れば291円にしかならないので値上げする正当事由が無く、値上げに反対する意見を内容証明郵便で家主に「通知書」を送りました。後の二人も同文書で内容証明を送り、組合に加入し最後まで頑張る事を申し合わせました。

平和・民主・生活向上の日本をめざす全国の会
革新懇全国交流会
集会に17名参加



地域・職場・青年革新懇全国交流会が、10月19日20日に神戸文化ホールで開かれ、この集会には、本気の「市民と野党の共闘」で希望ある新しい政治へ道を拓こうと、全国から差別と格差社会で貧困政治をもたらししている安倍政治を終わらせようと願っている、人たちが神戸に集まり集会を開きました。この集会に連帯ありさつをいただいた全労連の小田川義和さん、憲法学者の小林節さん、総がかり行動実行委員会共同代表の福山真劫さん、

特別発言として、首都圏反原発連合のミサオ・レンドウルフさん、ジェンダー平等について岡野八代さん(同志社大学教授)、日本共産党志位和夫委員長が報告されました。この集会は1830名の参加があり、会場を埋め尽くしました。兵庫借組から役員が中心となり17名が参加しました。集会参加者2名の役員さんにその感想を語っていただきました。

「今回、初めて参加し人の多さにびっくりしました。駅でも道案内のポスターも出ており、道には案内人が立っていたので会場にスムーズに行くことが出来ました。行ってみると人の多さにびっくり、私達4人参加しましたが足の不自由な二人いたので2階には行けないと伝えたり、空いている座席を探してくれ、記者席の空いている座席に座らせていただきました。先生方の話も素晴らしい話ばかりで志位さんを見られたのでそれだけでも行った値打ちがありました」
桃原光子さん
集会在生まれ育った神戸で開催されること、兵借組の一員として参加させて戴きました。
交流集会で見聞されたのは、多年の智慧と運動力に依り培われた基盤を礎にした、見事な組織力と指導力でした。
代読された「ジェンダー平等」についての講演には、戦争を体験した昭和・平成・令和の我が年代にとっては、激変動の意識改革を改めて再認識する事と相成りました。
更なる革新懇の発展を祈念申し上げます。
福田喜之さん